

# プログラム(2日目) 11月18日(土) 第1会場 大会議室

---

## ●一般演題④ 10:00-10:50

### 「CVP 関連」

座長：加藤 健一（岩手医科大学附属病院 放射線診断科）

米虫 敦（関西医科大学 放射線科学講座）

#### 04-1 左鎖骨下静脈穿刺で留置した CV ポートカテーテルが右内胸静脈に迷入した一例

川口 晴菜（神戸低侵襲がん医療センター放射線科）

#### 04-2 中心静脈ポート造設前後のベバシズマブ投与と創傷治癒遅延関連合併症に関する検討

田藏 昂平（国立がん研究センター中央病院 大腸外科）

#### 04-3 鎖骨下静脈穿刺による中心静脈路確保の有効性・安全性の検討

大手 裕之（愛知県がんセンター）

#### 04-4 血小板輸血後のフラッシュを失念し閉塞した CV ポートが 2 週間の経過で自然開通した 1 例

池谷 美穂（群馬大学医学部附属病院核医学科）

#### 04-5 末梢肺動脈内へ迷入した中心静脈ポートカテーテルをバルーンカテーテルで回収した一例

加藤 弘章（三重大学医学部附属病院）

---

## ●一般演題⑤ 10:50-11:30

### 「看護関連」

座長：浅井 望美（国立がん研究センター中央病院 看護部）

笹川 良子（愛知県がんセンター 看護部）

コメンテーター：井隼 孝司（医誠会国際総合病院 IVR 科）

#### 05-1 IVR 看護師による ReMAP マニュアル作成の取り組み

堀田 あゆみ（奈良県立医科大学附属病院 中央放射線部 IVR センター）

#### 05-2 当院の中心静脈穿刺資格認定制度の策定について ～今後のセンター化を見据えて～

川島 和哉（岩手医科大学附属病院）

#### 05-3 認知症患者のポート管理に難渋した一例

片岡 久美（三菱神戸病院）

#### 05-4 カークパトリックモデルを用いた肝動注療法の研修の評価

木村 沙織（順天堂大学医学部附属順天堂医院 看護部）

---

## ●議事総会 11:30-12:00

---

● **共催セミナー 3 13:10-14:00** (共催: ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社)

「HCC に対するリザーバーと TACE の実際」

座長: 石川 達 (済生会新潟病院 消化器内科)

『HCC に対する集学的治療戦略 – リザーバーと TACE の位置づけ –』

上嶋 一臣 (近畿大学病院 消化器内科)

『局所療法 – 消化器内科・放射線科の連携と実際 –』

鶴崎 正勝 (近畿大学病院 放射線診断科)

---

● **一般演題⑥ 14:10-15:10**

「症例報告」

座長: 関 裕史 (新潟県立がんセンター新潟病院 放射線診断科)

新楨 剛 (静岡県立静岡がんセンター IVR 科)

**06-1** 繰り返す CV ポート留置による上大静脈症候群にブロッケンブローテクニックを用いてステント留置を行い、長期開存を得られた一例

島 涼介 (三重大学医学部附属病院)

**06-2** CO2-Angiography により留置した簡易リザーバーを用いた Low dose-FP 療法にて長期生存を得た症例

渡辺 拓也 (順天堂大学)

**06-3** リザーバーポート挿入時のトラブルに際してコアキシャル法が有用であった肝細胞癌の 2 例

喜多 竜一 (大阪赤十字病院)

**06-4** ReMAP 留置から治療開始前までに著明な肝内病変縮小・退縮をきたした巨大・多発肝細胞癌の 1 例

宮崎 将也 (埼玉医大総合医療センター)

**06-5** 全身化学療法と肝動注療法の併用療法で長期生存が得られている膵癌術後多発肝転移の 1 例

佐藤 健司 (奈良県立医科大学 放射線診断・IVR 学)

**06-6** PICC が右内胸動脈に誤挿入され皮膚壊死に至った 1 例

西本 雅和 (京都府立医科大学 放射線科)

---

● **CV ポート登録調査報告 15:10-15:50**

座長：稲葉 吉隆（愛知県がんセンター 放射線診断・IVR 部）

『これまでの経緯とプロトコール』

生口 俊浩（岡山大学病院 放射線科）

『進捗状況報告』

西尾福 英之（奈良県立医科大学 放射線診断・IVR 学講座）

---

● **表彰式・閉会式 15:50-16:00**

# プログラム(2日目) 11月18日(土) 第2会場 セミナールームA/B

---

## ● モーニングセミナー 9:00-9:50 (共催:東レ・メディカル株式会社)

「患者さんのための留置、管理、治療の三刀流をめざして」

座長:松枝 清 (がん研究会有明病院 IVR センター/超音波診断・IVR 部)

『当院での CV ポート留置の変遷 ～安全な留置と管理を目指して～』

徳江 浩之 (群馬大学医学部附属病院 放射線診断核医学科)

『がん薬物療法中の患者負担を多職種で支える』

門倉 紀子 (ナラティブ・ハート/鶴谷病院 がん化学療法看護認定看護師)

---

## ● ランチョンセミナー 2 12:10-13:00 (共催:カーディナルヘルス株式会社)

「CV ポートと上手につきあうには

～作成者・使用者・患者の立場から考える～」

座長:曾根 美雪 (国立がん研究センター中央病院 放射線診断科)

演者:花岡 良太 (藤田医科大学病院 放射線科)

---

## ● CV ポート講習会 14:10-15:50

「安心・安全な CV ポートの活用」

### 1) 講演

『CV ポートのガイドラインと手技の実際 (鎖骨下静脈アクセス)』

菅原 俊祐 (国がん研究センター中央病院 放射線診断科)

『CV ポート看護 虎の巻:術前から術後管理まで』

浅井 望美 (国がん研究センター中央病院 看護部)

『CV ポートに関する感染管理について』

室谷 美々子 (国立がん研究センター中央病院 医療安全管理部 感染制御室)

### 2) パネルディスカッション

『今日ならきける! CV ポート看護のお悩み相談室』

### 3) 企業展示・ハンズオン

協賛:東レ・メディカル株式会社

テルモ株式会社

株式会社メディコン

カーディナルヘルス株式会社

SB カワスミ株式会社